

【問題2】 以下の文章を読み、問に答えなさい。

解答欄 2 ア～コ

知的財産権とは、小説・コンピュータプログラム・特許等、知的な活動によって新しく生みだされたものに関し、それを生みだした人物・企業等に認められる権利の総称である。日本では、明治期以降、法令が整備されるとともに、1899年に（あ）関連する国際条約に加盟するなど、国内的・国外的に知的財産権を保護する制度が整えられてきた。

知的財産権は、大別すると、〔 A 〕、〔 B 〕およびその他の権利に分けられる。

〔 A 〕とは、アイデアや思想を何らかの形態で表現した著作物を創作した著作者に認められる権利である。〔 C 〕によって規定されており、〔 D 〕と〔 E 〕に分けられる。両者の特徴は下表のとおりである。

〔 D 〕	公表権	著作物の公表・非公表を決める権利
	氏名表示権	著作物を公表するにあたっての氏名の表示・非表示等を決める権利
	同一性保持権	〔 F 〕
〔 E 〕	複製権	著作物を複製する権利
	上演権・演奏権・上映権	著作物を公に上演・演奏・上映する権利
	公衆送信権	著作物を講習に送信ないしは送信可能化する権利
	口述権	言語による著作物を口述する権利
	展示権	美術の著作物を展示する権利
	頒布権	映画の著作物を頒布する権利
	譲渡権・貸与権	映画以外の著作物を譲渡・貸与する権利
	翻訳権・翻案権	著作物を翻訳・編曲・変形する権利

〔 B 〕は、〔 G 〕に関する権利である特許権、物品の形状や構造などのアイデアに関する権利である〔 H 〕、物品の形状や模様、色彩等に関する権利である〔 I 〕、商品やサービスにかかわるマークに関する権利である商標権に分けられる。

（い）〔 B 〕と〔 A 〕を比べた場合、特許権、〔 H 〕、〔 I 〕、商標権等の〔 B 〕はいずれも出願・登録によって発生する権利であるが、〔 A 〕は対象となるものが生みだされた時点で発生する権利であるという点が異なっている。

なお、情報社会が進展するにつれ、著作物もデジタル化が進み、複製や伝達によって劣化しない、容易に加工を行うことができる、多様な形態の情報を統合

することができるというデジタル情報の特質を有することになった。このようななかで、知的財産権をめぐっては、各国においてその保護が法的に進められるとともに、他方、著作権が使用許諾条件を事前に開示することによって、著作物の再利用や二次利用を推進する [J] という取り組みが世界的に広がるなど、新たな局面が到来している。

問1,問2 { 学習指導要領 (1) - 知・技 - イ
学習内容 (1) - イ 法・情報セキュリティ・情報モラル

問1 文中の空欄 [A]・[B] にあてはまる語句の組み合わせとしてもっとも適切なものを選び。 解答欄 2 ア

- | | |
|------------|----------|
| ① A: 産業財産権 | B: 著作権 |
| ② A: 産業財産権 | B: 著作隣接権 |
| ③ A: 産業著作権 | B: 著作権 |
| ④ A: 著作権 | B: 産業財産権 |
| ⑤ A: 著作権 | B: 産業著作権 |
| ⑥ A: 著作権 | B: 著作隣接権 |
| ⑦ A: 著作隣接権 | B: 著作権 |
| ⑧ A: 著作隣接権 | B: 産業財産権 |
| ⑨ A: 著作隣接権 | B: 産業著作権 |

問2 文中の空欄 [C] にあてはまる語句としてもっとも適切なものを選び。

解答欄 2 イ

- | | |
|----------|-------------|
| ① 著作権法 | ② 著作者人格権法 |
| ③ 著作財産権法 | ④ 著作権等管理事業法 |

問3～問6 { 学習指導要領 (1) - 知・技 - イ
学習内容 (1) - イ 法・情報セキュリティ・情報モラル

問3 文中の空欄 [D]・[E] にあてはまる語句の組み合わせとしてみ
とも適切なものを選び。

解答欄 2 ウ

- | | |
|-------------|----------|
| ① D: 著作権 | E: 著作財産権 |
| ② D: 著作権 | E: 著作経済権 |
| ③ D: 著作権 | E: 著作利用権 |
| ④ D: 著作者人格権 | E: 著作財産権 |
| ⑤ D: 著作者人格権 | E: 著作経済権 |
| ⑥ D: 著作者人格権 | E: 著作利用権 |
| ⑦ D: 著作創作権 | E: 著作財産権 |
| ⑧ D: 著作創作権 | E: 著作経済権 |
| ⑨ D: 著作創作権 | E: 著作利用権 |

問4 文中の空欄 [F] にあてはまる語句としてみとも適切なものを選び。

解答欄 2 エ

- ① 著作物を他者に譲渡することができる権利
- ② 著作物を意に反して改変されない権利
- ③ 著作物を実名で公表することを妨げられない権利
- ④ 複数人による著作物は関与したものがそれぞれ同一の著作権を得る権利

問5 文中の空欄 [G] にあてはまる語句としてみとも適切なものを選び。

解答欄 2 オ

- ① 既知の知識の組み合わせによる工夫
- ② 自然法則を利用した高度な発明
- ③ 商品・製品・サービスの販売方法
- ④ 情報通信技術を活用した製造方法

問6 文中の空欄 [H] にあてはまる語句としてみとも適切なものを選び。

解答欄 2 カ

- | | |
|---------|-----------|
| ① 意匠権 | ② 形状構造新案権 |
| ③ 実用新案権 | ④ 設計製造権 |

